

人権感覚の醸成と実習教育

2019年2月9日(土) 14:00～17:00(受付13:30)

会場:北海道医療大学サテライトキャンパス(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12階)

対象:教員、実習指導者等、学生等 定員:60名(予定)

参加費:無料

申込:学外参加者は、下記までお申込ください。(学内参加者申込不要)

14:00 開会

14:05～14:20 プロローグ講演「人権感覚の醸成と実習教育」

講師:鈴木 幸雄(看護福祉学部 教授)



14:25～15:55 講演 座長 大友芳恵(看護福祉学部 教授)
テーマ 「人権は闘いとるもの～弁護士活動と人権感覚の醸成～」

講師:弁護士 内田信也(北海道合同法律事務所)

児童虐待やDV問題、夕張北炭新夕張炭鉱ガス爆発事件(損害賠償請求)・国鉄分割民営化採用差別事件(不当労働行為救済)などの弁護経験や、育児放棄や虐待などで居場所がない子どもたちの「子どもシェルターレラピリカ」での活動を通じて、「人権は闘いとるもの」とされている講師が、弁護士活動の原動力となる人権感覚をどのように身に付けてきたのかについて、ご自身の活動とともに紹介いただく。

主な役職:日本弁護士連合会子どもの権利委員会幹事、札幌弁護士会子どもの権利委員会委員、NPO法人子どもシェルターレラピリカ理事長、新・人間裁判北海道弁護士団団長



16:10～17:00 指定発言・全体意見交換(コメンテーター 内田信也)

指定発言者「医療福祉現場での実習指導から」上田 学(新さっぽろ脳神経外科病院 MSW)

「児童福祉の現場経験を踏まえて」片山寛信(看護福祉学部 助教)

17:00 閉会